

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

中期取組目標
<p>○学校教育目標の実現に向けて、全職員が学校経営に積極的に参加し、活気にあふれた学校づくりを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが学習の楽しさを実感できる授業づくりを進め、学力向上を図ります。 ・一人ひとりの子どもが自分のよさに気づき、安心して過ごせる居場所づくりに努めるとともにチームとして子どもたちを育てます。 ・自分の体力に目を向け、改善していく大切さに気づき、より力を高めていこうとする子を育てます。 ・学校・保護者・地域と連携し、信頼される学校づくりを進めます。

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	<p>① 自他のよさに気づき、認め合う心を育てるために、道德等の授業や教育活動を通して、広い視野から物事を見たり考えたりする場の工夫をする。</p> <p>② たてわり活動がめあてを意識した活動となるよう、たてわり委員会を中心に年間を通して計画的に行う。</p>
担当	道德

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

- ・あいさつを大切にし、友達と仲よく遊ぶことができる。
- ・明るく元気な児童が多く、いろいろなことに一生懸命取り組むことができる。
- ・わかっているのだが、周りに流されたり、自分の気持ちを強く言えなかったりして決まりを守って生活できないことがある。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道德教育】道德科を要とした学校の教育活動全体を通じた道德教育

- ・年間指導計画に沿って授業を行い、全学級、道德授業公開を年1回以上実施します。
- ・学校行事等と関連付けながら、効果的な道德教育を行います。
- ・道德教育推進教師と道德部で道德科の授業づくりについて研修を行い、指導に生かします。
- ・学習の年間指導計画とすり合わせ、別葉の見直しを行います。

【項目 自分づくり教育（キャリア教育）】たてわり活動・小中連携を活用した異学年活動

- ・異学年交流を児童委員会活動を中心に計画します。
- ・学年に応じためあてをもち、集団の中での役割を果たしたり、協力したりしようとする意識を育てます。
- ・小中連携のボランティア活動や、教育ボランティアの方との学習を通して、自分の将来を意識できるようにします。